

# 友好都市・中国天津市の 紹介と提携のいきさつ

1980-2025



## 天津市ってどんなまち？

天津市は、北京、上海、重慶と並ぶ4つの中央直轄市（省、自治区と同格）の一つで、華北平原の東北部に位置しています。天津の名は、「天子の渡し場」の意味から名づけられた名称で、明・清時代から首都北京の海への玄関口となっています。

今では、商工業都市として、また、中国北部最大の港湾都市として、繁栄しています。



- 人口 約1,373万人 →四日市市の 約45倍
- 面積 11,917 km<sup>2</sup> →四日市市の 約58倍
- 市制施行 1404年 →四日市市より 約500年早い

## いつ友好都市提携を結んだの？

**1980（昭和55）年10月28日**

天津市と友好都市提携を結んでから、来年45年を迎えます。両市はこれまで5年ごとの周年事業をはじめ、経済貿易、環境、教育、文化、スポーツなど、さまざまな交流を続けています。



## どうして天津市と友好関係を結んだの？

1978（昭和53）年3月、四日市市は中国の都市との友好都市提携、特に石油化学や環境問題への関心が高い天津市との友好都市提携を希望し、中日友好協会へ伝えました。

四日市市は、国際的な港と伝統的な産業、そして大規模な石油化学工業などがある日本有数の工業都市であり、中国天津市も中国最大級の港を持ち、油田を中心に成長を遂げている産業都市でした。

規模は違うものの似たような産業構造をもつ四日市市と天津市が友好都市提携を結ぶことは、両市にとって有意義であるとされたのです。



## 天津市の代表的な風景



天津タワー



古文化街



天津アイ(天津之眼)



解放橋(跳橋)